

① 都市近郊地域等における農村コミュニティの強化

地産地消や食育活動など食と農の文化を伝承する活動や体験交流等を通じて、生活の場であり、生産の場である農村について、非農家住民と農業者との相互理解を醸成し、コミュニティ機能の強化を図ります。

また、非農家住民の地域ぐるみの共同活動への参加を促し、将来にわたり農村の多面的機能を支えるコミュニティの形成を進めます。

【目指す5年後の姿】

- ◆農業者は、非農家住民との相互理解の上で農業生産活動を行うとともに、農産物直売所や学校給食などを通じ、地元で採れた農産物を多くの住民に供給しています。
- ◆非農家住民は、そば打ちや農産物加工などの農村女性が持つ技術の体験・習得や、熟練農業者が栽培指導を行う市民農園の活用など、食や農業を介した交流の機会が増加し、農業生産の必要性を理解しています。
- ◆食の供給や景観の保全等を支える農業・農村への理解が進み、農地・農業用水路等を守る活動に非農家住民の参加が増えています。

【展開する施策】

● 食と農を介した農村コミュニティの強化

- 食と農を支える農業生産活動の大切さについて、非農家住民の理解を深めるとともに、農業者と顔が見えるつながりを築くため、学校給食への地場産農産物利用などの地産地消の促進や、親子農業体験・料理教室などの食育活動を進めます。
- 非農家住民と農業者のふれあう機会を拡大するため、熟練農業者による市民農園での農産物栽培指導、伝統行事や農村女性による郷土食の調理体験会などへの参加を促進します。

● ふれあいの場づくり

- 農産物直売所、市民農園、体験農園等の整備を支援します。
- 非農家住民の農業・農村とのふれあいの場として、そば打ち体験、しめ縄づくり体験、農作業体験、加工・料理体験などの開催を支援するとともに、農業の営みとともに農村で継承されてきた祭などの伝統行事や文化への理解の醸成を促進します。

● 地域ぐるみで取り組む共同活動の推進

- 農村資源の保全や、やすらぎの場となる農村環境の維持を図るため、農業者や非農家住民、NPO法人等が連携して水路の泥上げや農道補修、草花の植栽等を行う共同活動を支援します。

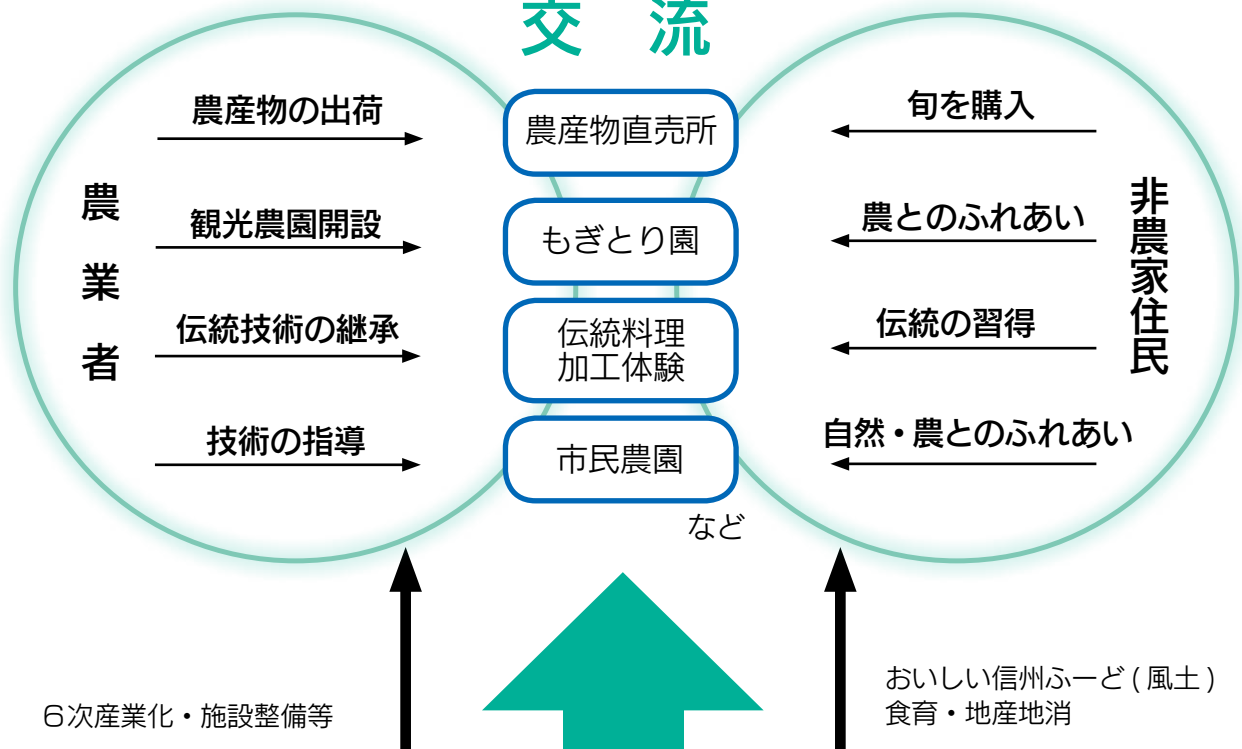
【食と農を軸にした相互理解】

地域資源を協働で維持・活用、地産地消の拡大



相互理解

交流



地産地消・食育運動の促進、共同活動への支援
(市町村・JA・県 等)